

卒業必修		保育士必修		幼稚園教諭必修		選択	
授業科目名：		保育士資格取得のための		単位数：2単位		担当教員名：三友玲子	
保育原理		必修科目		(半期) 講義		担当形態：単独	
ナンバリング： 2103							
科 目		保育の本質・目的に関する科目					
教科目		保育原理					
授業の到達目標及びテーマ							
1. 保育の意義及び目的や保育に関する法令及び制度を理解できる。							
2. 保育所保育指針における保育の基本について理解できる。							
3. 保育思想と歴史的変遷や保育の現状と課題について理解できる。							
授業の概要							
保育の意義、保育所保育指針における保育の基本について理解した上で、保育の目的・内容と方法の基本について理解を深める。保育の思想と歴史的変遷、保育の現状と課題についても理解し、考察できるようにする。							
授業計画				授業時間外の学習			
第1回：オリエンテーション・保育理念と概念							
第2回：保育の社会的役割と責任				① 事前学習：1～2時間			
第3回：子ども・子育て支援新制度				・授業前に必ずテキストや参考書を一読しておくこと。			
第4回：保育の実施体系							
第5回：保育所保育士指針に基づく保育				・新聞記事やニュース等から			
第6回：保育の目標と方法				子どもに関する記事を読む癖をつけること			
第7回：保育における養護・乳児保育							
第8回：保育の内容：3歳未満の保育				・保育に関する公的なデータ			
第9回：保育の内容：3歳以上の保育				を調べ、現状について理解を深めるようにする。			
第10回：子どもの理解に基づく保育の過程							
第11回：諸外国の保育思想と歴史				・グループワークに必要な資料を事前の学習でまとめておくこと			
第12回：日本の保育の思想と歴史							
第13回：諸外国の保育の現状・日本の保育の現状と課題							
第14回：グループワーク（保育の現状と課題について）				② 事後学習：1時間			
第15回：発表（課題解決にむけて）				・配布されたレジュメはファイルし、復習しておく。			
定期試験：レポート、課題等							
授業の方法 講義・演習グループワーク等を取り入れ、適宜小テストを行い授業の定着を図る							
テキスト 『改訂版 Workで学ぶ保育原理』 佐伯一弥 企画・著 わかば社							
参考書・参考資料等							
『幼稚園教育要領解説』（最新版）文部科学省、『保育所保育指針解説』（最新版）厚生労働省、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省							
学生に対する評価 ルーブリックを活用し、評価を行う。							
授業内提出物（20％）、小テスト（20％）、課題（20％）、発表（20％）、受講態度（20％）							
履修上の注意							
配布されたレジュメはきちんとファイルする。自ら調べ発表するなど積極的姿勢で学ぶこと。							
実務経験の有無		有		実務経験		元幼稚園教諭	
実務経験を生かした教育内容							
保育者としての経験を活かし、理論をより実践的に学べる授業を行う。							